

千葉美術散歩

ビゴーが遊んだ海、
一村が歩いた野——
「千葉美術散歩」へ出かけませんか？

2025年11月1日(土) から

2026年1月8日(木)まで

休室日 | 毎週月曜日(祝日の場合は開室、翌日の火曜日は休室)、年末年始(12月28日～1月3日) 開館時間 | 10:00～18:00(金・土曜日は20:00まで) ※入場受付は閉館の30分前まで
観覧料 | 一般 1,200円(960円) 大学生 700円(560円) 小・中学生、高校生 無料 ※障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料
※()内は前売り、団体20名以上、市内にお住まいの65歳以上の方の料金 ※11月3日(月・祝)は30周年の開館記念日につき観覧無料 ※ナイトミュージアム割引=金・土曜日の18:00以降は観覧料半額
※本展チケットで5階常設展示室「千葉市美術館コレクション選」もご覧いただけます ※前売り券は、ミュージアムショップまたはローソンチケット(Lコード:36008)、セブンイレブン(セブンチケット)、千葉都市モノレール「千葉みなと駅」「千葉駅」「都賀駅」「千城台駅」の窓口にて10月31日まで販売(11月1日以降は当日券販売) 主催 | 千葉市美術館

千葉市美術館
Chiba City Museum of Art



展覧会関連イベント

事前申込制イベントの詳細や申込方法は、美術館ホームページをご覧ください。

記念講演会「大谷幸夫という建築家」

講師：藤森照信（建築史家・建築家）

11月8日（土）14:00より（13:30開場予定）／ 11階講堂にて／先着80名（当日12:00より1階にて整理券配布）／聴講無料（要展覧会チケット・半券、招待券、友の会会員証可）

ワークショップ「おさんぽ美術箱～立体コラージュで作品世界を表現しよう」（事前申込制）

講師：渡辺のり子

11月24日（月・祝）13:30～15:45／ 5階ワークショップルームにて／対象：小学4年生以上～大人／定員：15名／参加費：1,000円（材料費込・大人は要展覧会チケット）／申込締切：11月13日（木）

てくてく千葉美術散歩（事前申込制）

①ご近所編（千葉県庁、千葉県立図書館、千葉県立千葉中学校・高等学校、友鼻公園などを巡ります）

11月22日（土）13:30～15:30／定員：15名／申込締切：11月12日（水）

②郊外編（千葉大学医学部、千葉寺、青葉の森公園（旧畜産試験場）などを巡ります）

11月29日（土）13:30～15:30／定員：15名／申込締切：11月19日（水）

③稲毛編（千葉市民ギャラリー・いなげ（旧神谷傳兵衛稲毛別荘）、浅間神社、松林、千葉市ゆかりの家・いなげなどを巡ります）

12月7日（日）13:30～15:30／定員：15名／申込締切：11月27日（木）

須田悦弘 公開制作

現代美術作家・須田悦弘がまる1日かけて《雑草》を公開制作し、完成後、展示室に設置します。作家の精密な木彫技術を直接間近でご覧いただけます。（作業中に随時休憩をとることがあります。時間内であれば、自由に観覧可能です。）

12月14日（日）10:00～17:00

5階ワークショップルームにて／観覧無料

新春・美術館で遊びはじめ

1階サヤ堂ホールで獅子舞がお迎えます（出演：登渡神社登戸神楽囃子連）。そのほか飴細工の実演販売（出演：花輪茶之介）や似顔絵コーナー（出店：マルふ百貨店）、つるし雛の展示と無料体験教室（主催：千葉商工会議所女性会）でお楽しみください。

1月4日（日）10:00～15:30頃

※当日のスケジュールは美術館ホームページでご確認ください。

市民美術講座「「千葉美術散歩」を散歩する」

講師：西山純子（当館学芸課長）

12月20日（土）14:00より（13:30開場予定）／ 11階講堂にて／先着80名（当日12:00より1階にて整理券配布）／聴講無料（要展覧会チケット・半券、招待券、友の会会員証可）

担当学芸員によるギャラリートーク

11月5日（水）14:00より／参加無料（要展覧会チケット）

美術館ボランティアスタッフによるギャラリートーク

会期中の毎週水曜日（11月5日をのぞく）14:00より／先着15名（当日13:30より8階受付にて参加証配布）／参加無料（要展覧会チケット）

※水曜日以外の14:00にも開催することがあります。

※混雑時には中止する場合があります。

ちばしび託児サービスデー（事前申込制）

12月14日（日）13:00～16:00

ちばしび
オープンミュージアム
も開催！
11月15日（土）、
16日（日）



ジョルジュ・ピコー《稲毛海岸》明治36年（1903）／千葉市美術館蔵



遠藤健郎《夕日》昭和20-25年（1945-50）頃／千葉市美術館蔵



田中一村《戸名蒼天》昭和35年（1960）頃か／個人蔵（千葉市美術館寄託） ©2025 Hiroshi Niiyama



川崎銀行千葉支店模型（千葉市中央区市民センター時代）
たぬま いさお製作（大谷研究所監修）／千葉市美術館蔵／撮影：杉原寛大



無縁寺心澄《千葉中時計台》昭和6-14年（1931-39）頃／千葉市美術館蔵



濱田清治《小憩（下図）》昭和14年（1939）頃／戦没画学生慰霊美術館無言館蔵



板倉鼎《千葉町》大正6年（1917）／松戸市教育委員会蔵



柳敬助《堀江正章像》大正5年（1916）頃／千葉県立千葉高等学校美術館蔵



堀江正章《室内草花園》明治45年（1912）／東京藝術大学蔵

地理院地図（電子国土web）<https://x.gd/aMy2x>をもとに千葉市美術館作成

交通案内

JR千葉駅東口より

ー徒歩約15分

ーバスのりば7番より大学病院行または南矢作行にて「中央3丁目」または「大和橋」下車徒歩約3分

ー千葉都市モノレール県庁前方面行「葭川公園駅」下車徒歩約5分

京成千葉中央駅東口より徒歩約10分

東京方面から車では

ー京葉道路・東関東自動車道で宮野木ジャンクションから木更津方面へ、貝塚IC下車、国道51号を千葉市街方面へ約3km、広小路交差点近く

ー地下に機械式駐車場があります（車高155cmまで）。ーシェアサイクルスポットがあります。



千葉市美術館
Chiba City Museum of Art

〒260-0013 千葉市中央区中央3-10-8
3-10-8 Chuo, Chiba 260-0013, Japan
Tel.043-221-2311（代表） <https://www.ccma-net.jp>

※内容やイベントが変更になる場合があります。最新の状況はホームページをご確認ください。

※表面の写真は展覧会のイメージであり、実際の展示風景ではありません。

●同時開催

5階常設展示室「千葉市美術館コレクション選」

休室日：第1・3月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始、1月6日（火）

企画展をご観覧の方は無料

※10月8日（水）より1月4日（日）まで、須田悦弘の特集展示を開催します。

※12月2日（火）より2月1日（日）まで、田中一村《アダンの海辺》を展示します。

4階子どもアトリエ「つくりかけラボ19 小森はるか・瀬尾夏美「へびと地層」

2025年10月11日（土）～2026年1月25日（日）

休室日：第1・3月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始 観覧料：無料

●次回展予告

開館30周年記念「ロードアイランド・スクール・オブ・デザイン所蔵

ロックフェラー・コレクション 花鳥版画展 北斎、広重を中心に」

2026年1月17日（土）～3月1日（日）